

平成30年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立池田高等学校

学校番号	20
------	----

I 自己評価

1 学校教育目標	校訓「向学・友愛・錬磨」の下、明るく規律ある学校生活を通して、「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな、心身ともに健全な人間形成を期すとともに、持続可能な社会の発展に貢献できる人間の育成に努める。																	
2 評価する領域・分野	◇進路指導																	
3 現状・生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	<ul style="list-style-type: none"> • 生徒の意識が「行ける学校」から「行きたい学校」へと変化し、「指定校推薦」ではなく、「AO入試」や「一般推薦」を利用して挑戦する割合が全体の約75%に達した。 • 進路実現に向けての「指導方針」や「情報提供」に関して非常に高い保護者の満足度を得た。「生徒の進路希望に沿った適切なアドバイスをしてくれる」が昨年の90.0%から98.3%へ、「進路説明会等、保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている」も昨年の90.9%から98.4%へと増加している。 																	
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	◇早期の段階における将来への明確な目標設定とそのための援助 ◇自己の能力や適性を鑑み、生徒の主体的な進路選択の促進 ◇進路目標の達成に向けた確かな学力の育成																	
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	<ul style="list-style-type: none"> • 進路指導委員会 • 教育課程委員会 																	
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標																	
(1) 進路実現に向けて、専門の外部講師による年複数回の体験型進路ガイダンスの実施 (2) 補習の実施形態の見直しと効果的な運用法についての再考 (3) 各種模試や学習支援システムの効果的な運用と、外部専門講師の有機的な活用	(1) ガイダンスに向けた事前・事後指導の後のアンケート調査及び進路希望調査結果。 (2) 「到達度テスト」における各分野の理解度の把握、補習への参加状況や生徒の満足度の調査結果。 (3) 外部模試結果の伸張度や進路状況調査結果。																	
8 取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価																
<ul style="list-style-type: none"> • 生徒個々の進路設計に向けた、学年毎の系統立った進路ガイダンスの実施 • 様々な分野へのインターンシップの実施 • 進学、看護、就職希望者それぞれに対応した各種外部模試の実施 • 全学年対象の小論文指導と模試の実施 • 全学年対象の「スタディサプリ」の募集とそれに伴う「到達度テスト」の活用 • 公募制推薦希望者に対する全校指導体制の充実 • 平日、週末、長期休業補習の実施 • 就職希望者に向けた外部講師による複数回の就職講演会や面接指導の実施 • 就職内定者に向けた社会労務士によるガイダンスの実施 	① 生徒が自らの在り方や生き方について考えることができたか。 ② 将来に対する目的意識を持つことができたか。 ③ 生徒の実態にあった指導であったか。 ④ 適切な情報提供をすることができたか。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center;">A</td> <td style="width: 30px; text-align: center;">B</td> <td style="width: 30px; text-align: center;">C</td> <td style="width: 30px; text-align: center;">D</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">D</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">D</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">C</td> <td style="text-align: center;">D</td> </tr> </table>	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
A	B	C	D															
A	B	C	D															
A	B	C	D															
A	B	C	D															

11 成果・課題	<p>○生徒の進路実現に向けて、3年間を見通した様々なスタイルのガイダンスを実施した。保護者には学年の枠を越えて、全てのガイダンスに参加できるよう案内を配付し、可能な限り情報提供をする場を設けた。親子で一緒に説明会に参加する姿も見られ、進路について共に考えるよい機会となった。</p> <p>○学校活性化事業の援助を得ることで、希望者を対象に静岡大学や東海大学への見学会を実施することで進路意識の高揚を図った。</p> <p>○公募制推薦入試を利用する生徒を対象に、全職員による小論文や面接指導を充実させることで国立大学や難関私大への合格者が昨年以上に増加した。</p> <p>○就職希望者には、昨年度から配置された「キャリア教育コーディネーター」や外部講師による専門的な指導やガイダンスを複数回実施した。それによりJR東海、JA、太平洋工業等、地元の大手企業への内定者を増やした。</p> <p>○就職内定者には、早期の離職を防ぐため社会労務士によるセミナーを実施した。企業で働く際に知っておくべき様々な事柄を丁寧に説明していただき、生徒のアンケートも良好であった。</p> <p>○全学年を対象に学習支援システムの活用を推し進め、昨年度より63名多い203名が登録し、これを活用している。全校生徒の4人に1人が登録したことになり、生徒個々の取り組み状況の一括把握に加えて、付随する「学習到達度テスト結果」を活用することで苦手分野の把握と対策が可能となった。校外模試においても大幅な成績向上が見られた。</p> <p>▲1・2年生対象の補習では学習支援システムを使った補習の徹底や、3年生対象の土曜補習では、実施内容と実施方式の大幅な変更を行った。土曜補習に関しては昨年度より参加者が大幅に増加したが、推薦入試が始まる10月末以降の参加者減少に向けて対策が必要である。</p>	<p>総合評価</p> <p>A <input checked="" type="checkbox"/> B C D</p>
----------	---	--

12 来年度に向けての改善方策案

- ・3年生の土曜補習に関しては、「スタディサプリ」と「自主学習」の2コースを募集し、原則どちらかに参加するように進めたが、回数を経るに連れて参加者が減少していった。本校では推薦入試で進学する生徒の割合が90%と非常に高く、10月末以降は入試も始まるため、実施期間について再検討したい。
- ・11月の校外模試は、部活動の試合による欠席者が非常に多く、正確なデータを取ることが難しい状況にある。とりわけ2年生の11月模試については、「推薦版コンパス」がこの模試結果を基に使用可能となり、12月の三者懇談で活用できるため、公式戦を除いては原則全員受験としたい。1年生は7月模試を原則全員受験としたい。
- ・1年生6月の外部講師による進路ガイダンス(文理選択)の説明は、本校の実情に即していない面もあるため、来年度は本校職員で対応していきたい。
- ・2年生対象の岐阜大学見学会、並びに学校活性化事業の援助による静岡大学への見学会については、より多くの生徒が参加しやすいよう実施時期と見学先を含めて再検討したい。

II 学校関係者評価

実施年月日：平成31年2月6日

【意見・要望・評価等】

- ・生徒の学力を正しく評価し、伸ばしている。成績トップの生徒も中位あるいは下位の生徒も、自分の「なりたい職業人」像を持てるように指導している。
- ・先生方が、生徒一人一人の「夢」に対し、一生懸命サポートしてくださっていることがよくわかる。高校時代に、将来の進路を決めるのは難しいことだと思うが、あらゆる情報、あらゆる体験をする場が多くあるといいと思う。また入試方法の多様性にも迅速な対応が必要とされ、あらゆる情報の収集が必要だと思う。
- ・生徒の主體的な進路選択の促進への取り組み内容、実践内容など評価できる。
- ・進学者の90%が推薦という事で、上級学校に入ってから学力が心配にならないか？